

専門課程シラバス

| 科目区分 | 専門課程 | 単位数・時間数 | 単位 1 | 時間 30 | 開講時期 | 3 学年前期 |
|--------|---|---------|------|-------|---------|--------|
| 授業科目名 | 統合技術 | | | | 授業形態 | 講義 |
| 担当教員 | 西村 容子 | | | 実務経験 | ○ (看護師) | |
| 授業概要 | 看護実践能力の育成における 3 年間の集大成として、状況判断に基づく安全の確認・確保と優先順位を踏まえた個別 的看護実践ができる基礎的能力を養う。客観的臨床能力試験 (OSCE) を実施し到達度を確認する。 | | | | | |
| 学習目的 | 新人看護師が基礎教育とのギャップで離職している状況も少なくないため、基礎教育期間に、ハイリスク環境下での危険認識力と危険回避のための判断力を身につけることが望ましい。そこで、臨床の場で求められる看護実践を安全で確実に提供できるよう、事故防止のための知識・技術を習得する。 | | | | | |
| 到達目標 | 看護学実習で習得が困難な状況 (①不測の事態への対応、②複数の課題への対応、③優先順位の判断) を設定し、事例を通して学習する。 | | | | | |
| 授業内容 | 1,2 臨床看護実践と総合評価オリエンテーション 3,4 模擬病棟の受け持ち患者の事例展開 5,6 チームの受け持ち時の 1 日の行動計画立案 7,8 行動計画修正 9,10 複数事例受け持ち時の行動計画の発表① 11,12 複数事例受け持ち時の行動計画の発表② 13,14 OSCE オリエンテーション 15,16 シナリオ患者の理解① 17,18 シナリオ患者の理解② 19,20 演習 21,22 演習 27,28 実技試験の振り返り、講義・グループワーク 29,30 まとめ 総講試験 | | | | | |
| 評価方法 | 1. 課題 40%、筆記試験 20% 2. 実技試験 40% | | | | | |
| 教科書 | 指定なし。事例に応じたテキストを準備 | | | | | |
| 参考図書 等 | 事例に応じたテキストを準備 | | | | | |
| 備考 | グループワークに積極的に参加し、他者の意見を聞くことで、自らの経験値を高めてください。 | | | | | |